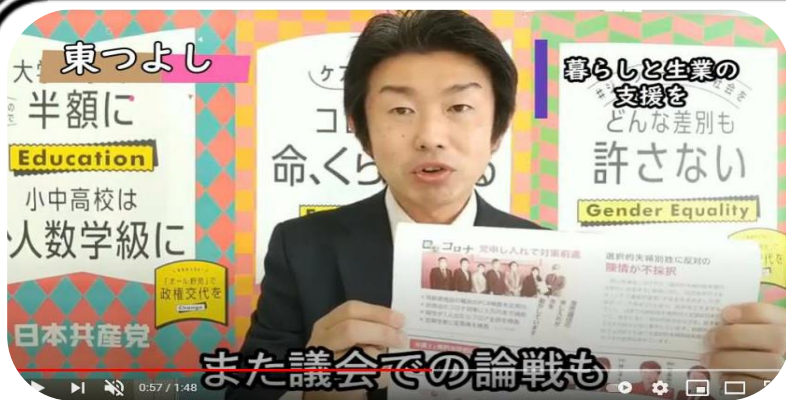


あずま
東
つよし

つよしの

奔西走



動画で議会報告をする東市議
(YouTube 日本共産党岡山市議団)

緊急事態宣言 病床、ワクチン、検査が必要

5月16日、岡山県に緊急事態宣言が出され、その後6月20日まで延長されました。

病床ひっ迫

岡山市内の感染者数自体は減少傾向ですが、5月19日に140人だった入院者数は5月26日に159人に増えています。岡山市で入院を待っていた人が自宅療養中に亡くなる事態や、救急車で搬送する先がない事態までうまれています。

保育園未入園児童 八三六人に減

岡山市は5月25日、4月1日時点での認可保育園などの「待機児童」が31人と発表しました。前年度から228人の減です。

て482床にしました。一晩入院待ちをする、一時療養待機所5床を具精神科医療センターに確保しました。

5月10日から始まった一般高齢者のワクチン予約は「電話がつながらない」など混乱しました。東市議は5月臨時議会でも、対象が19万5千人なのに電話回線が40本しかないこと

されています。東市議は認可保育園増や、待遇改善による保育士確保を求めてきました。保育園の定員は前年度から847人増の18,820人。保育士は、市の集計では4年間で666人増えました。いつもの充実を求めます。

また、一次的な施設利用でも待機児童数から外れるカラクリが残っています。改善が必要です。

とを指摘、今後のワクチン接種の際の改善を求めました。

PCR検査拡大を

高齢者入所施設職員のPCR検査が始まりました。県内の検査能力は一日1万3千件余。これを十分に活用し、保育や教育、障害福祉施設への検査や、いつでも誰でも何度でもできる無料の検査を行うことが、感染抑止に必要です。

ひとこと

新型コロナウイルスの感染拡大をうけ、日本共産党岡山市議団は人を集めた議会報告会を中止、インターネット上での報告を行いました。「YouTube 日本共産党岡山市議団」で検索してご覧ください。私はコロナ対策と選択的夫婦別姓について報告しています(上写真)。

今後、動画での情報発信を増やしていく予定です。(東つよし)